

佐賀市と金融機関との まち・ひと・しごと創生に関する連携協定



平成28年6月9日

背景

● 人口減少問題

佐賀市の人口は1995年(24.7万人)をピークに緩やかに減少
➤2060年の人口推計 15.0万人(国立社会保障人口問題研究所)
※2015年 国勢調査(速報値) 23.6万人

市場の縮小・労働力の減少
【経済活力の低下】



若年層に魅力ある働く場の減少

さらなる人口の減少

(負の循環)

協定の目的

● 人口減少問題の克服、地域経済の活力維持

佐賀市人口ビジョンの策定

➢ 2060年の人口を概ね20万人の維持

佐賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

➢ 2015～2020年度に取り組む施策の方向性を取りまとめ

経済の活力と
安定した雇用の創出

市内への人の流れの創出

子どもを産み育てやすい
環境の創出

利便性が高く、
持続可能な地域社会の創出

協定に期待すること

◎金融機関の期待

- 市の施策と連携した幅広い取組による地域経済の持続的成長
- 市民活動・事業活動への多彩な支援による地域の活力維持

◎佐賀市の期待

- 金融機関の知見や情報を活かした施策の推進
 - 市の事業と連携した金融商品による施策の推進
- ※産業振興、雇用創出、子育て支援、空き家対策 等

「経済の好循環」、「地域の活力」の創出

連携事項

- (1) 企業の誘致に関する事
- (2) 観光の振興に関する事
- (3) 農林水産業の成長産業化に関する事
- (4) 産業及び企業の育成に関する事
- (5) 定住の促進に関する事
- (6) 仕事と子育ての両立に関する事
- (7) 中心市街地の活性化に関する事
- (8) 前各号に掲げるもののほか、佐賀市のまち・ひと・しごとの創生及び好循環の確立に関し必要と認められる事項に関する事

各機関の窓口

機関名	担当部署	電話番号	備考
(株)佐賀銀行	営業支援部 法人渉外グループ	25-4565	
(株)佐賀共栄銀行	営業統括部 法人営業グループ	22-2246	
佐賀信用金庫	業務部	22-2141 (代表)	
佐賀東信用組合	業務推進部	30-2123	
(株)日本政策金融公庫	佐賀支店 国民生活事業	22-3341 (代表)	
佐賀市	企画調整部 企画政策課企画係	40-7025	

市外局番0952